



第30回天心記念茨城賞が決定！

県では、再興第109回日本美術院展覧会（院展）に「第30回天心記念茨城賞」を提供し、同展の初日となる9月1日に選考を行い、下記のとおり受賞作品が決定しましたのでお知らせします。

記

1 天心記念茨城賞とは

近代日本画の創造に尽くした岡倉天心や、横山大観をはじめとする五浦の作家たちの業績を顕彰する「茨城県天心記念五浦美術館」の建設を記念すると共に、将来を嘱望される作家の育成と日本美術の発展に寄与することを目的として、茨城県が平成7年度から、公益財団法人日本美術院が主催する「再興日本美術院展覧会（院展）」に提供しているものです。

2 受賞作家

- (1) 作家氏名 山浦 めぐみ（やまうら めぐみ）
- (2) 現住所 広島県広島市
- (3) 略歴
1981年 広島県生まれ
2005年 第90回再興院展初入選（その後奨励賞6回）
2008年 広島市立大学大学院芸術学研究科博士後期課程修了 博士(芸術)学位取得
2018年 ドイツ滞在研究 ハノーファー専科大学第3学部特別研究員（ドイツ）
2020年 アーティストグループ『FROM』結成（以降毎年展覧会開催／郷さくら美術館・東京）
2021年 個展 - Portraits of Time - (Sato Sakura Gallery New York /アメリカ)

現在 日本美術院特待、広島市立大学芸術学部講師

3 受賞作品（詳細は別紙のとおり）

- (1) 作品名 「A sight —45—」（ア サイト キャラントサンク）
- (2) 作品概要 ・制作年 2024年
・大きさ 180cm×225cm（タテ×ヨコ）

4 その他

- 授賞式については、日時等決まり次第、別途資料提供を行います。
- 作品の画像データが必要な場合は、文化課に御連絡ください。

【本資料の詳細についてのお問い合わせ先】

教育庁総務企画部文化課 芸術文化担当 助川、羽石
TEL 029-301-5454 E-mail geibun@pref.ibaraki.lg.jp



第30回天心記念茨城賞

「A sight —45—」

山浦 めぐみ

○ 作家コメント要旨

院展と深い繋がりのある天心記念茨城賞を受賞し、大変光栄に思う。

タイトルの中にある45（キャラントサンク）は、よく行く地元のカフェの名前で、本作品はそこから見える光景を描いたもの。自然と共存する都会の風景は普段から気に入っている題材の一つ。スケッチの合間に聞いていた音楽や、行き交う人々の雰囲気、喧騒など、ここ数年、視覚以外の感覚を画面に表現することを目指しており、今回の作品もそれを追求した。

9月7日からは、自身も出品する「第4回 FROM—それぞれの日本画—」展が茨城県天心記念五浦美術館で開催されることもあり、茨城とのご縁を感じている。